

令和4年度の青森市民図書館運営について

市民図書館では、市民の多様なニーズに対応しつつ、個人や地域の課題解決に役立ち、郷土への愛着を深める図書館資料を充実させるとともに、市民の誰もが気軽に学べる知の拠点施設として、活用機会の拡大や読書活動を推進するサービスの提供に努めます。

1 管理運営について

(1) 蔵書数

(冊)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
蔵書数	1,019,060	1,033,820	1,045,419	1,044,785	1,043,668

※「R3」はR4.1.末日まで（以下、全て同様）

(2) 貸出冊数

(冊)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
貸出数(全体)	1,164,139	1,152,481	1,145,580	1,014,667	792,693
貸出数(本館)	801,448	805,687	816,479	731,872	581,448

(3) 入館者数（本館）

(人)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
入館者数	491,453	511,372	490,124	357,932	303,397

(4) 窓口等業務

- ・青森市民図書館窓口等業務委託

受託業者：ACB・青森県書店商業組合（代表：青森コミュニティビジネス(株)）

委託期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年契約）

※公募型プロポーザルにより選定

(5) 館内の利用者ポストへ投函された意見への回答コーナー

- ・利用者ポストへ寄せられたご意見について、7階入口掲示板に回答掲示。

(6) 広報活動等

- ①市民図書館ホームページ、広報あおもりをはじめ、各種広報媒体への掲載依頼
- ②移動図書館車の活用（チラシ配布等）による周知活動
- ③市民図書館フェイスブック
- ④歴史資料室メールマガジン（毎週金曜日）
- ⑤館内掲示

2 館内事業について

(1) 資料収集・提供

①蔵書数等

「1 管理運営について」のとおり。

②雑誌スポンサー制度

(社,冊)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
スポンサー数	22	20	17	13	12
雑誌数	25	23	18	13	12

③国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

(件)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
閲覧数	30	32	37	18	12
複写数	9	10	10	9	3

(2) 展示事業

市民図書館の各フロア（6階、7階、児童、8階）展示スペースにて実施。

① 令和3年度・・・64回実施の見込み

- ・北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産へ（5/16～10/31）
- ・今年も 読む ねぶた祭（7/28～8/10）
- ・女だから、男だから、ではなく、私だから。（10/14～10/29）など

② 令和4年度・・・67回実施の予定

- ・平和について考えよう（7月～8月）
- ・免疫力を高めよう（12月～1月）
- ・時代小説（2月～3月）など

(3) 企画事業

- ① おはなし会（毎週土日曜日）（※）
- ② 大人のための朗読会（年3回程度）（※）
- ③ 「おはなしはまほう」（児童ライブラリーだより）：年4回発行
- ④ FM あおもり「あいことば」での絵本のリクエスト募集と番組で朗読された絵本の展示：毎週日曜日放送(午前9時30分～10時)

《実施回数》

(回)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
おはなし会（土曜日）	51	50	45	0	20
おはなし会（日曜日）	49	51	44	0	20
大人のための朗読会	3	3	2	1	1

（※）令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、一部の期間休止。

令和4年度も感染状況に留意しつつ、感染防止策を講じながら実施予定。

(4) 委託事業者による主な事業

- ① 地元の話題をテーマにしたブックトークイベントの開催（※）
 - ② 親子対象の各種セミナー（食育・防災等）の開催（※）
 - ③ 地元書店等との連携事業（※）
- （※）令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、事業の一部を中止。
令和4年度も感染状況に留意しつつ、感染防止策を講じながら実施予定。

3 館外事業について

(1) 市民センター等への司書派遣

- 12 市民センター等へ司書職員を随時派遣する。
- ・窓口業務の支援や図書コーナー等の環境整備等

(2) 保育所・幼稚園等への支援

- ①おはなし会・・・司書職員が訪問し、おはなし会を実施。(15 か所)
- ②幼稚園等(8 か所)・・・絵本・紙芝居 30 冊貸出。(2か月に1回)
- ③浪岡地区保育所等(10 か所)・・・絵本・紙芝居 30 冊貸出。(毎月)

(3) 学校支援関係

- ①移動図書館学校訪問（6月～11月）
- ②授業支援（5月～3月）
 - ・調べ学習支援（百科事典を使っの調べ方 等）
 - ・読書啓発（読み聞かせ・本の紹介 等）

《実施校数》

(校)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
移動図書館	11	11	10	9	7
調べ学習支援	24	29	29	22	20
読書啓発	3	5	6	13	12

- ③学校団体貸出…遠隔地校を中心に 17 校（小学校 16 校 / 浪岡中学校）
- ④学校貸出文庫…ボランティアによる小学校内文庫 2 校
- ⑤風のはこんだおはなし会（学校編） 〈青森市読書団体連絡会との共催〉
小学校でのおはなし会の開催 10 校(市読連より図書寄贈)

(4) 移動図書館

- ①夏期（4月～11月）：市内 35 ステーションの巡回
（学校の協力を得て巡回ステーションを 8 小学校に設置）
- ②冬期（12月～3月）：6 ステーションの巡回、2 か所の図書の常設所設置

《貸出冊数》 (冊)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
夏期	29,005	26,744	23,653	15,059	15,332
冬期	1,946	1,642	1,506	1,861	873

(5) 貸出文庫等

① 団体貸出

- ・ 1か月 300冊を上限に図書館から配本し、各地域で図書の貸出等を行う。

貸出文庫 23 文庫

放課後児童会 51 か所(各 50 冊)

② 特別貸出(授業用・おはなし会用として)

図書 30 冊 …2 週間貸出

紙芝居舞台・大型絵本台 …2 週間貸出

大型紙芝居・エプロンシアター …2 週間貸出

(件)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
利用件数	190	216	214	173	148

(6) 風のはこんだおはなし会 (地区編) 〈青森市読書団体連絡会との共催〉

7月中に市内 6 地域で開催。

(人)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
参加者数	109	52	54	- (※)	10 (※)

(※) 令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

令和 3 年度は 3 地域で開催

(7) おはなし・読み聞かせ講習会

地域における読み聞かせボランティアの養成。

(実施場所) 市民図書館

(回,人)

年度	H29	H30	R1	R2	R3
回数	2	2	2	1 (※)	2
修了者数	19	34	39	7	17

(※) 令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 1 回

(8) 学校と地域（家庭）と公立図書館を結ぶ読書懇話会

子ども達の読書活動推進のため、学校・地域及び市民図書館が、情報交換や意見交換を通じて、読書活動推進に係る課題を認識し、共有化を図るとともに、その課題解決に向けて連携・協力していくために実施。

日時：2月第2水曜日（休館日）

会場：市民図書館6階

（令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止）

(9) 青森市民図書館ライブラリーフレンズ(ボランティア活動)

〔募集期間〕3月1日～3月15日

〔対象〕市内在住の18歳以上の方

〔活動内容〕

- 図書館利用者サービス部会(12名)

さわる絵本の作成や対面朗読サービスへの協力

- 児童サービス部会(27名)

子ども向けおはなし会での読み聞かせなど、児童サービスへの協力

- 資料整備部会(27名)

図書修理や書架の整理など、資料整備への協力

4 歴史資料室事業について

①収集した市史編さん資料等及び歴史講座のアーカイブ化

②歴史講座「あおもり歴史トリビアを読む会」の開催

毎月第3水曜日（昼の部）14:00～15:00（夜の部）18:30～19:30

③市民サークル等への講師派遣（令和3年度 12回）

④市史編さん資料で構成する館内展示

令和2年度は5回を予定（館内事業の展示回数に含む。）

⑤青森市の歴史に関する情報提供や問合せに関する対応など

令和3年度 53件（令和4年1月末現在）